

ASK ニュース

Vol.0140

2015年1月13日(火)

担当：BS 事業部 中西

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン名古屋日本興亜ビル 1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

マインドマップ

マインドマップは、イギリスのトニー・ブザンが提唱した、思考をビジュアル的に整理するブレインストーミング（課題抽出）手法です。脳の思考力を開放するといわれる「放射的思考」という発想に基づいて考案された、従来とは全く異なる思考発想術です。

マインドマップの基本手法は、1枚の紙の上に、発想（明確化）したいテーマ・キーワード等を中央に描き、そこから放射状に連想するキーワードやイメージを次々に書き込みながら、木の枝のように繋げて発想を繋げていきます。

マインドマップは、人間の脳の意味記憶を行う記憶構造に適合し、その仕組みを最大限に生かす方法なので、情報をより早く整理し、情報を的確に理解して記憶することができます。特に複雑な概念ほどコンパクトに表現できるため、複雑な事柄を理解することに向いているようです。

マインドマップの用途

マインドマップは、脳の自然な働きを活用した思考や抽象的概念を明確化するツールです。そのため、マインドマップは視覚的手法を用いて学習能力を高め、不明確な事柄を明確にする事

に役立ちます。またビジネスにおける企画提案等の発想力の向上を目的としても使用することができます。

アイデアを生み出す

マインドマップの放射的思考により、言葉やイメージを書き加えるたびに新たな言葉やイメージが生まれ、そこからさらに連想が広がります。

「新しいアイデアを考えることは、とても難しい。」と思っている人も多いかもしれませんが、マインドマップを書くことで、意外と簡単に新しいアイデアを生み出すことができます。ご興味を持った方はマインドマップによる発想力を活用して、ビジネスにおける企画提案、商品開発、顧客サービス等において利用してみてください。

書面では、マインドマップの情報は不十分なため、ご興味を持った方は、マインドマップに関する詳細情報等について、以下の書籍をお勧めします。

書籍名：ザ・マインドマップ

著者名：トニー・ブザン&バリー・ブザン

訳：神田昌典

出版社：ダイヤモンド社（2200円＋消費税）